

デジタル画像

写真のようなフルカラーの画像は、多くの画素(pixel)で構成されています。画素の単位はピクセルで、1 pixel は 1/72 inch、約 0.353mm です。右の図は 1600 倍に拡大したものです。

一般的なモニタの解像度は 72 ppi(pixel per inch)です。

印刷物の解像度は dpi(dot per inch)で表現し、カラープリンターで 150 dpi 程度で使用されています。Photoshop Elements では画素で構成されている画像(ビットマップ形式)を扱います。もう一つの画像形式にベクトルがあり、数式で処理されますので拡大しても粗くなりません。イラストやロゴなど線画に適しており、プロの方は Illustrator というソフトを使用しています。



画素の確認(演習) 写真の中で色の変化の多い部分を 1 inch 角にトリミングする。メニューバーのウィンドウから情報を選択し、詳細→パレットオプション→定規単位を inch に変更しておく。メニューバーのビューからズームインを選択、何回もズームインをクリックして画素を拡大(最大 1600%)して画素数を数える。解像度 72 ppi の時 1 inch 角の画素数は横に 72 個、縦に 72 個、合計 5184 個ある。

画像合成(A+B)

記念写真に顔写真を加えたり、色々な写真やロゴを組合わせてポスターを作るのに画像合成をする。ベースにする写真と追加(組合せ)する写真を用意する。

演習 集合写真を横幅 16cm にサイズ変更する。追加する写真の顔が集合写真の顔とほぼ同じ大きさになるようにサイズ変更する。(同じ倍率で比較すること)

追加する顔写真をトリミングしてコピーする。(貼り付ける場所の大きさを考慮のこと)

ベース写真をアクティブにしてペーストする。移動ツールを使って移動。別名で保存する。



画像合成(A-C)

写真の中の日付や不要なものを取り除く。取り除いた後は周囲と同じ色、同じ素材感に仕上げる。色の場合は鉛筆ツールなど使用、素材感を出すにはコピースタンプツールを使用する。(参考 通常写真の縦横比は 3 : 4、黄金比率は 1 : 1.68)

演習 不要物を削除する。削除作業は画面を拡大して行うとやり易い。

